

### 第1号被保険者の状況

(P1～)

- 第1号被保険者数は、全国は微増だが、本市は微減となっている。
  - ・本市の第1号被保険者数 682,062人（令和4年3月末）
  - ・高齢化率 25.4%（令和4年10月）
- 後期高齢者の割合は、平成29年度以降全国を上回っている。
  - ・本市 53.4% 全国 52.2%（令和4年3月末）

### 所得段階別被保険者数と構成割合

(P2～)

- 本市では、市民税非課税世帯の被保険者が多い。
  - ・保険料第1段階から第4段階までの非課税世帯割合  
本市 49.1% 全国 32.9%（令和2年度3月末）

### 要介護認定者の状況

(P3～)

- 要介護認定者は全国的に増加している。本市の認定率は全国を大きく上回っている。
  - ・本市の認定者数 180,096人（令和4年3月末）
  - ・本市 26.4% 全国 18.9%（令和4年3月末）
- 本市は全国に比べて要支援2までの軽度者の構成割合が高い。
  - ・本市 33.7% 全国 27.9%（令和4年3月末）

### 保険料が高いことについて

- 本市は高齢者世帯に占める一人世帯の割合が全国に比べ高い。
  - ・本市 45.0% 全国 29.6%（令和2年国勢調査）
- 一人世帯は認定率が高く、これにより本市の認定率が全国と比べ高くなっている。
  - ・本市 一人世帯の認定率 35.4% 二人以上世帯 17.4%（令和4年3月末）
- 一人世帯の割合が高いことにより、認定率が全国に比べ高い。
- 認定者一人当たりのサービス費用額は全国よりも低いが、認定者数が多いため給付費が高く、被保険者一人当たりでは全国より高くなっている。

認定者数一人当たり費用額			
本市	132,637円	全国	135,454円（令和4年3月）
被保険者一人当たり費用額			
本市	35,626円	全国	26,027円（令和4年3月）

### 給付費の状況

(P8～)

- 本市は全国と比較すると、居宅サービスの利用者の割合が高い。
  - ・本市 74.3% 全国 68.8%（令和4年4月）
- 本市は全国と比較すると、保険給付総額に占める訪問介護の割合が高い。
  - ・本市 24.2% 全国 9.5%（令和4年4月）
- 居宅サービス利用者の支給限度額に対する割合は、全国・本市ともに5割程度となっている。
- 利用者一人当たりのサービス費用額は、要介護5を除く全ての介護度において、全国が本市を上回っている。

### 介護保険事業者・施設の状況

(P16～)

- 指定事業者・施設数は増加傾向にあり、本市においては、訪問看護の事業所数が特に伸びている。
  - ・居宅サービス事業所全体  
5,724か所（平成31年4月を100とした場合、令和4年4月は107）
  - 訪問看護事業所  
564か所（平成31年4月を100とした場合、令和4年4月は131）

### 地域支援事業の状況

(P22～)

#### （包括的支援事業）

- 高齢者の総合相談支援業務・権利擁護業務における延べ相談件数については、地域包括支援センター、ランチともに増加している。
  - ・地域包括支援センター 481,840件（令和3年度） 446,141件（令和2年度）
  - ・ランチ 81,483件（令和3年度） 84,508件（令和2年度）
- 地域包括支援センターにおける会議の開催・参加状況について、新型コロナウイルス感染症の影響を受け減少したが、Webの活用等、感染拡大防止に留意しながら、徐々に取組みが進められている。

#### （介護予防・生活支援サービス事業）

- 介護予防型訪問サービスについては、前年より減少し、生活援助型訪問サービスについては、増加している。

#### （一般介護予防事業）

- 令和3年度の一般介護予防事業は、新型コロナウイルス感染症流行を受け、介護予防活動の休止等により一部の実績は前年より減少している。